致	必要な情報 的な視点か	的か書き方 及び				方法		数数	32 (2)
/ 一	文章の実務的な書き方、及びその活用方法について学習する。本授業では 「必要な情報がどこにあるのか」「論理性や伝達性を最優先する手法」を実 務的な視点から学び、卒業後すぐに活かせる文章を身に着けることを目標と する。								
		内				容			
1 文章実務① ガイダンス、授業の進め方等講義のオリエンテーション									
	章実務②	ビジネス文章に関する知識と技能(1)							
	章実務③	ビジネス文章に関する知識と技能(2)							
	章実務④	ビジネス文章に関する知識と技能(3)							
	章実務⑤	知的財産入門(1)~判例を読み解く							
	章実務⑥	知的財産入門(2)~判例を読み解く							
	章実務⑦	問題の発見と分析の基礎							
	章実務⑧	社外文章の書き方(1)							
	章実務⑨	社外文章の書き方(2)							
10 文	章実務⑩	見やすい文章にするテクニック							
11 文	章実務⑪	封筒やハガキの書き方~決まりとマナー							
12 文	章実務⑫	電子メールのマナー							
13 文	章実務⑬	文章の取捨選択とは(グループワーク)							
14 文	章実務⑭	これまでのまとめ							
15 定	期試験	後期単位認定試験							
16 文	書実務⑮	試験の返却と質疑応答							
		 評				価			
出席が規定日数を満たしているものに対し期末試験を行う									
60点以上を合格とし、単位を認める									
再試験・追試験を行うことがある									
		教				材			
図書館等を活用することがある									
		とがあるので各々で	ファイ	リングで	けるこ	と			
				担当詞	講師		-	大群 征明	